

# 2020年3月期 第3四半期決算補足説明資料

▶ (2019年4月1日～2019年12月31日)

ビバモール本庄



株式会社LIXILビバ  
2020年1月31日

**ビバホーム**  
LIXIL VIVA

---

**決算ハイライト**

..... P 2

**2020年3月期業績見通し**

..... P 10

**参考資料（財務データ要約）**

..... P 11

## 2020年3月期 第3四半期 決算ハイライト

### ■ 計画<sup>※</sup>対比： 営業利益3.1%上振れ、売上高2.6%下振れ

- 営業利益は、売上高下振れによる影響を売上総利益率の改善、オペレーションコスト削減等により、計画に対して**3.1%上振れ**
- 売上高は、天候要因による不振に加え、消費増税反動減が想定より長引いたこと等により、計画に対して**2.6%下振れ**
- 新店の営業利益も計画達成。ビバモール本庄は計画以上の売上達成で順調にスタート

### ■ 前年同期比： 売上高4.4%増収、営業利益0.9%減益、既存店売上高1.0%減収

- 売上高は、新規カテゴリー等の拡充や販売施策を行ったものの上述の要因により既存店売上高が**1.0%減収**となったが、一方で新店の売上増が大きく貢献し始めたことにより全体では**4.4%の増収**
- 営業利益は、売上総利益率が増加したものの、既存店売上減や、物流費用増加、当初計画どおり「物流/IT投資・新店コスト・人件費の増加」といった成長に向けた投資・費用が増加し、**0.9%の減益（計画は上振れ）**
- リフォーム関連の売上が**7.7%増加**し、構成比は**40.3%に拡大**

# P/L (要約)

(単位:億円、%)

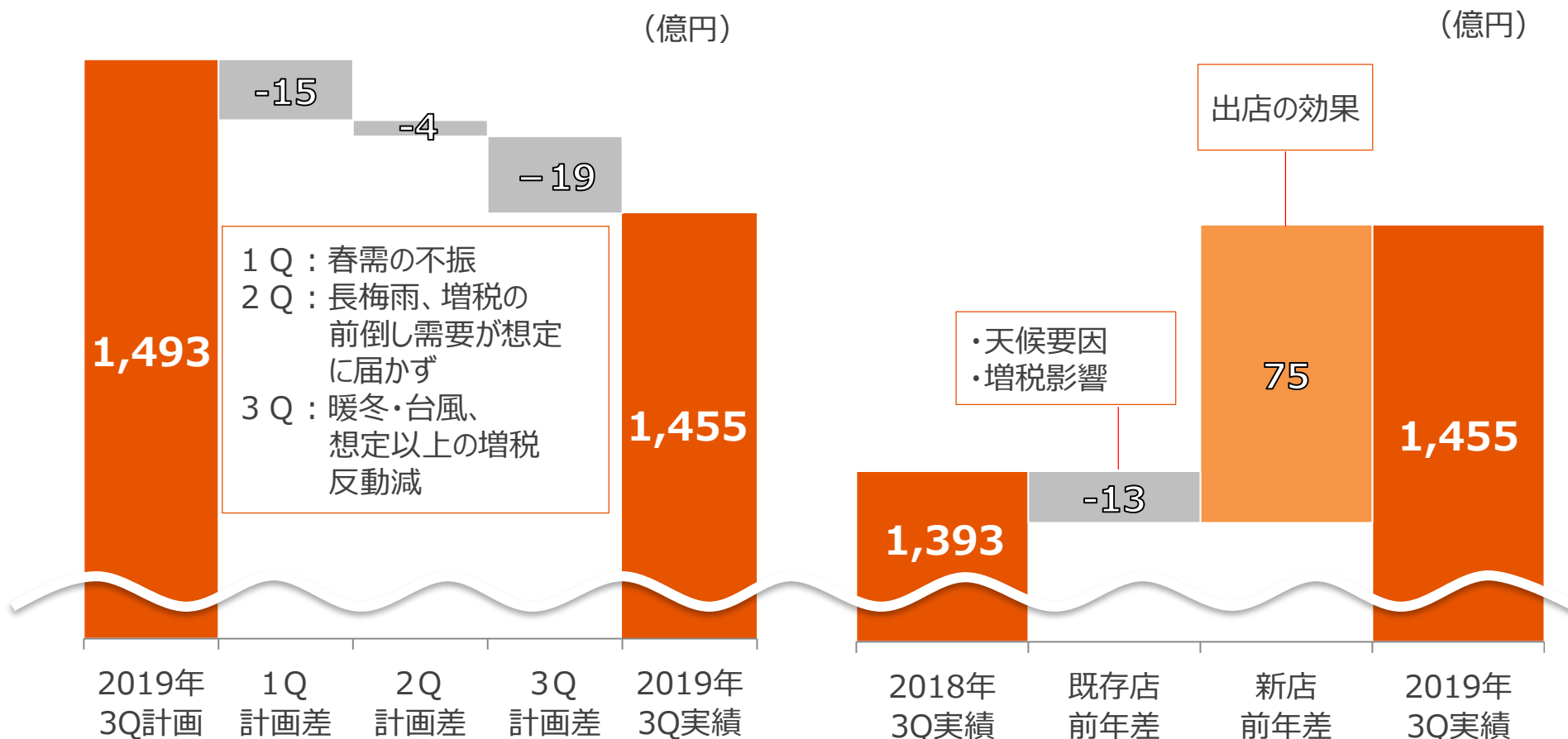
	2018年度 3 Q		2019年度 3 Q					
	金額	売上比	金額	売上比	計画 差額	計画比	前年同 期差額	前年 同期比
売上高	1,393	100.0	1,455	100.0	-38	97.4	61	104.4
売上総利益	458	32.9	491	33.7	-	-	32	107.1
営業収入	49	3.6	58	4.1	-	-	9	118.6
営業総利益	508	36.5	550	37.8	-	-	41	108.3
販売費及び一般管理費	415	29.9	458	31.5	-	-	42	110.3
営業利益	92	6.6	91	6.3	3	103.1	0	99.1
経常利益	87	6.3	86	5.9	3	103.3	-1	98.6
四半期純利益	※ 175	12.6					-116	33.8
実質四半期純利益 (除く抱合せ株式消滅差益)	58	4.2	59	4.1	7	112.5	1	102.0

# 2020年3月期 第3四半期 – 売上高要因分析 –

計画は天候要因・増税影響により2.6%未達ながら新店が押し上げ、前年同期比4.4%増収

## 計画比較

## 前年同期比較



## 商品別売上高およびセグメント情報

リフォーム関連の売上が7.7%増加し、構成比は40.3%に拡大

(単位:億円、%)

	2018年度 3Q		2019年度 3Q			
	金額	構成比	金額	構成比	前年同期比	(参考) 既存店 前年同期比
ホームセンター事業						
売上高	1,393	100.0	1,455	100.0	104.4	99.0
リフォーム関連(商材+サービス)	544	39.0	586	40.3	107.7	102.1
ホームセンター(HC)商材	509	36.6	522	35.9	102.5	97.1
一般商材	325	23.3	333	22.9	102.5	97.0
その他(通販・クラフトホビー)	14	1.0	13	0.9	93.8	93.8
営業収入	2	-	7	-	280.9	-
営業収益(売上高+営業収入)・・・①	1,396	-	1,462	-	104.8	-
デベロッパー事業						
営業収入・・・・・・・・・・・・・・②	46	-	51	-	109.3	-
営業収益合計(①+②)	1,443	-	1,514	-	104.9	-

### ホームセンター事業

- ◆リフォーム関連・・・<リフォーム商材> 工具・ワーク用品が好調、<リフォームサービス> 上期トータルリフォームサービスが好調
- ◆ホームセンター商材・・・ペット関連商品が梅雨明け以降に好調に推移
- ◆一般商材・・・・・・・・暖冬で灯油が伸び悩んだものの、家電・日用品が伸長

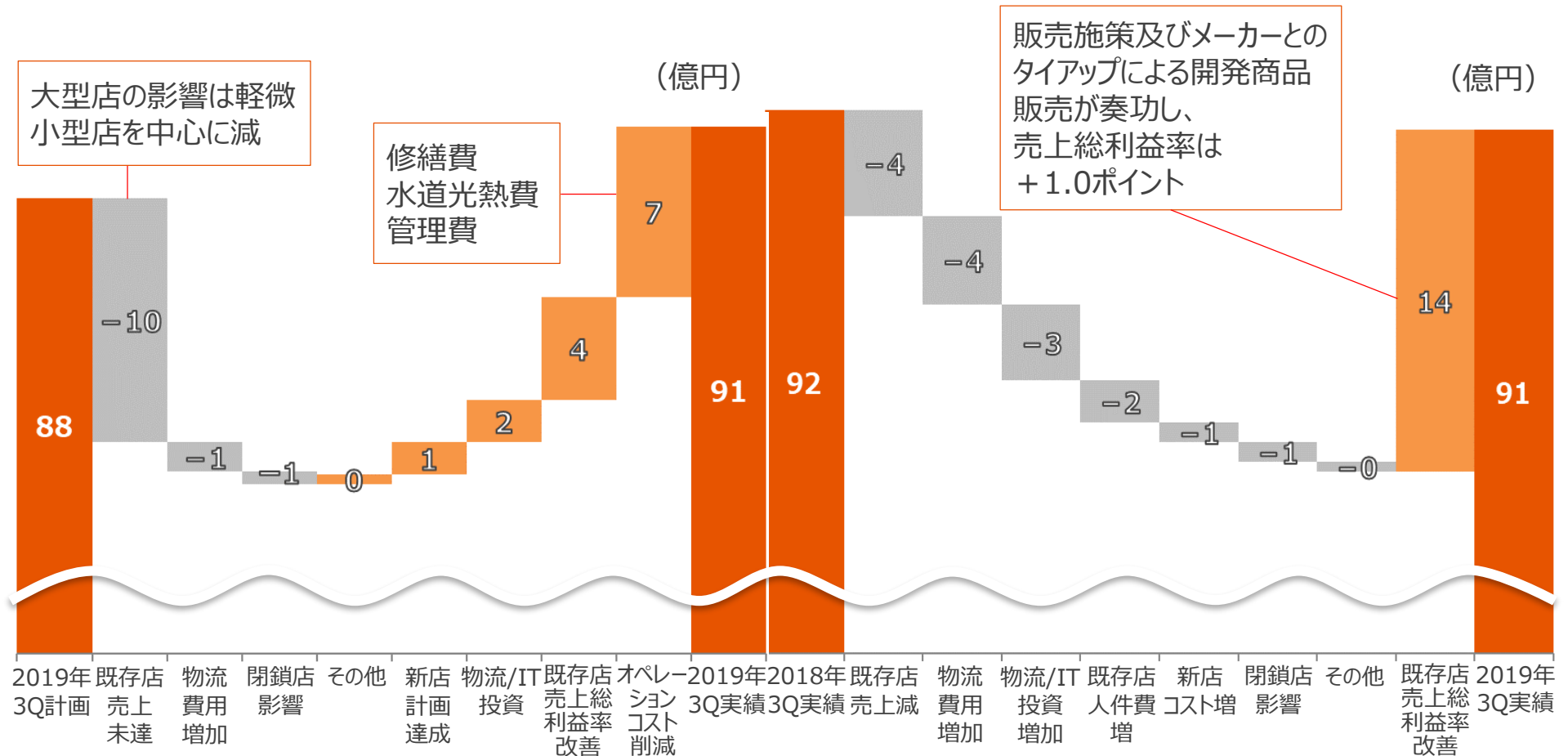
デベロッパー事業 前期に続き、既存モールは安定的に推移し、12月には新モデルのビバモール本庄がオープン

# 2020年3月期 第3四半期 — 営業利益要因分析 —

営業利益計画達成 (+3億円) 新店も計画達成  
IT・物流の先行投資に伴う7億円の費用増加で前年同期比-1億円

## 計画比較

## 前年同期比較



## 店舗数推移

計画どおり今期 7 店舗出店に向けて順調に進捗（うちモールタイプ3店舗）

	前期末 店舗数	1～3Q 出店数	1～3Q 退店数	3Q末 店舗数	4Q 出店数 (予定)	4Q 退店数 (予定)	当期末 店舗数 (予定)
スーパービバホーム (SVH)	45	+5	0	50	+2	0	52
ニュービバホーム (NVH)	12	0	0	12	0	0	12
ビバホーム (VH)	36	0	-1	35	0	0	35
ハウステコ (新業態)	2	0	0	2	0	0	2
その他 (VC'S単独店)	1	0	0	1	0	0	1
<b>合計</b>	<b>96</b>	<b>+5</b>	<b>-1</b>	<b>100</b>	<b>+2</b>	<b>0</b>	<b>102</b>
うち、ビバモール	14	+1	0	15	+2	0	17

「スーパービバホーム四日市泊店」(12,249㎡、三重県四日市市)  
 「スーパービバホーム志摩店」(8,510㎡、福岡県糸島市)  
 「スーパービバホーム小田原国府津店」(8,453㎡、神奈川県小田原市)  
 「スーパービバホーム大木店」(10,196㎡、福岡県三潞郡大木町)  
 「ビバモール本庄」(24,684㎡、埼玉県本庄市)  
 →総店舗数は100店舗（2019年12月31日時点）

### 4Qの出店予定

「ビバモール甲斐敷島(仮称)」  
 「ビバモール東松山(仮称)」

計画どおり  
進捗



# 2020年3月期 出店

新モデルのビバモール本庄が順調にスタート テナントも売上好調

## <3Q出店>

スーパービバホーム大木店 10月25日オープン  
売場面積：10,196㎡



ビバモール本庄 12月4日オープン  
売場面積：24,684㎡  
テナント数：37

新モデル



## <4Q出店予定>

ビバモール甲斐敷島 (仮称) 2月予定  
売場面積：17,316㎡  
テナント予定数：22

新モデル



ビバモール東松山 (仮称) 3月予定  
売場面積：22,651㎡  
テナント予定数：35

新モデル

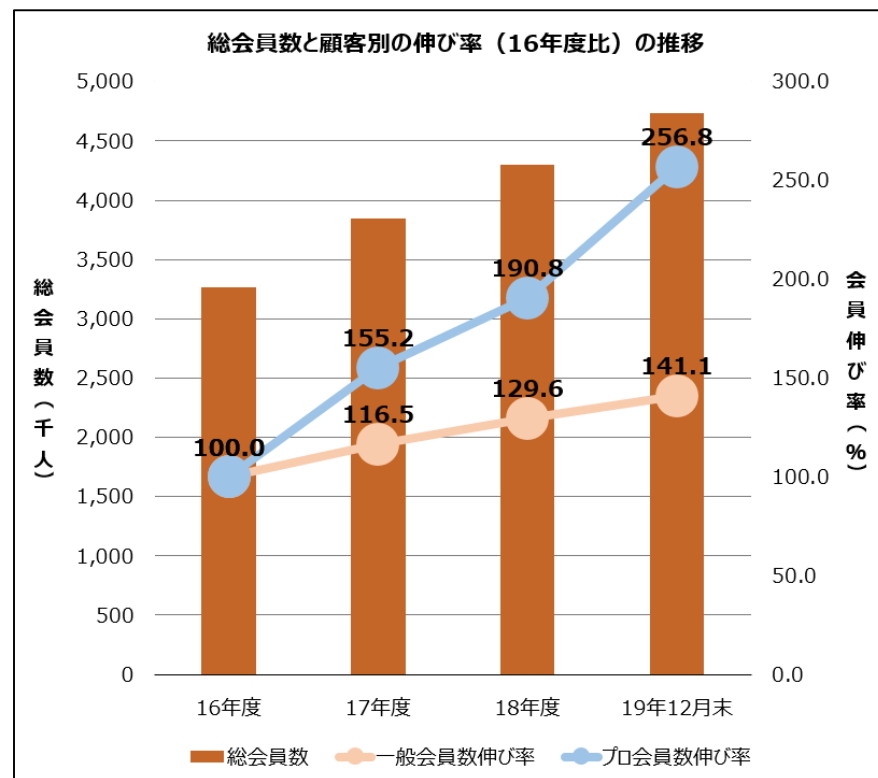


# 2020年3月期 第3四半期 – トピックス –

オリコン顧客満足度「戸建てリフォーム」で第1位獲得、カード会員数470万人突破

2019年オリコン顧客満足度調査「戸建てリフォーム」で第1位  
～2014年発表以来、流通業界で初の受賞～

会員数は19年12月末時点で470万人を超える  
※一般カード、プロカード合計



プロ会員は17年度からビジネスサポートカード（売掛）の開始もあり3年間で2.5倍に増加

## 2020年3月期通期計画（変更なし）

（単位:億円、%）

	2019年度 3 Q		2019年度通期計画		
	金額	売上比	金額	売上比	前期比
売上高	1,455	100.0	1,930	100.0	106.7
売上総利益	491	33.7	641	33.2	107.9
営業収入	58	4.1	80	4.2	116.9
営業総利益	550	37.8	721	37.4	108.8
販売費及び一般管理費	458	31.5	628	32.6	113.3
営業利益	91	6.3	93	4.8	86.0
経常利益	86	5.9	86	4.5	85.2
当期純利益	59	4.1	51	2.7	※28.1
実質四半期純利益 （除く抱合せ株式消滅差益）	-	-	-	-	77.4

---

# 參考資料

## 販売費及び一般管理費の状況

(単位:億円、%)

	2018年度 3 Q		2019年度 3 Q		
	金額	売上比	金額	売上比	前年同期比
人件費	180	12.9	194	13.4	107.9
販売費	55	4.0	64	4.5	117.7
店舗費	154	11.1	171	11.8	110.4
賃借料	85	6.1	93	6.5	110.4
減価償却費	37	2.7	42	2.9	112.2
その他店舗費	32	2.3	34	2.4	108.1
管理費	25	1.8	28	1.9	110.4
販売費及び一般管理費	415	29.9	458	31.5	110.3

## B/S (要約)

(単位:億円、%)

	2019年3月末	2019年12月末		
	金額	金額	増減額	前期比
現金及び預金	78	112	33	142.8
商品	397	413	16	104.2
有形・無形固定資産	1,017	1,051	33	103.3
建設協力金	25	21	-3	85.6
差入保証金	133	141	8	106.3
その他	131	137	6	104.8
総資産	1,783	1,877	94	105.3
負債	1,154	1,222	67	105.8
純資産	628	655	27	104.3

総資産・・・主な項目として、預金+35、有形・無形固定資産：新店など投資+96（リース+24）

負債・・・長期借入金+30、リース債務+28、その他+9

純資産・・・四半期純利益+59、配当-32

## 特別損益

(単位:億円)

	2018年度 3Q	2019年度 3Q	増減額
特別利益	注1 117	注2 4	-113
特別損失	注3 1	注3 2	1

注1・・・2018年4月1日付で全連結子会社4社の吸収合併を行っているため、抱合せ株式消滅差益が発生

注2・・・土地売却益

注3・・・減損損失

## 設備投資・減価償却費

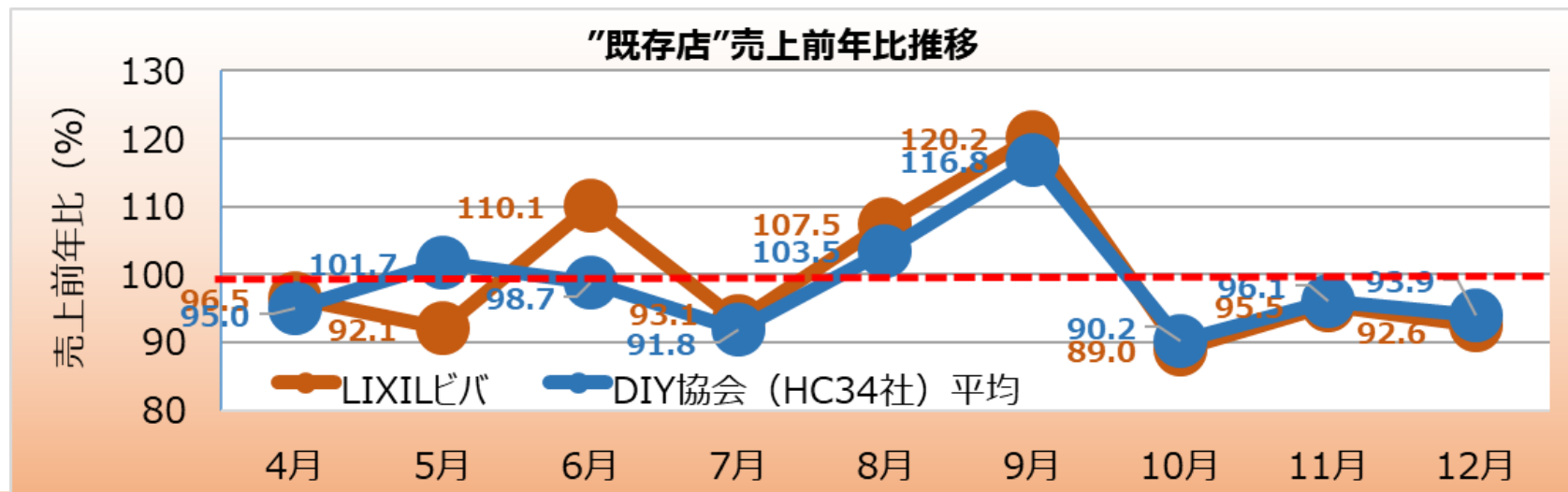
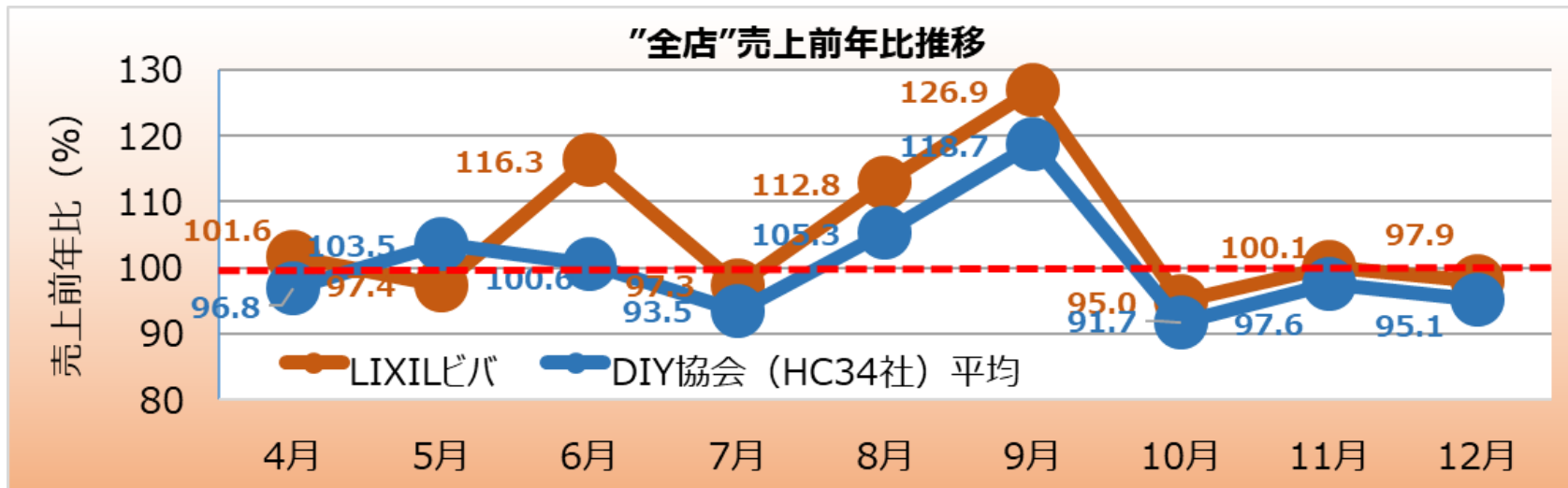
(単位:億円)

	2018年度 3Q	2019年度 3Q	増減額
設備投資 ※	78	90	12
減価償却費	37	42	4

※ 設備投資は有形固定資産、無形固定資産、敷金及び保証金を含み、オンバランスとなったリースは除く

# 月次売上高推移

上期は前年を上回るペースで好調に推移するも10-12月は業界水準で推移





## 免責事項

本資料は株式会社LIXILビバ（以下「当社」といいます。）及び当社グループの企業情報の提供のために作成されたものであり、国内外を問わず、当社の発行する株式その他の有価証券への勧誘を構成するものではありません。また、本資料の全部又は一部を当社グループの承諾なしに公表又は第三者に伝達することはできません。

本資料のうち、当社又は当社グループに関連する見通し、計画、目標などの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づき、本資料の作成時点における予測等を基礎としてなされたものであり、実際の結果は本資料の記載内容と大きく異なる可能性があります。

なお、本資料における記述は本資料の日付（又はそこに別途明記された日付）時点のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに随時更新するという義務も方針も有しておりません。本資料の内容は、事前の通知なく変更されることがあります。

また、本資料に記載されている当社グループの企業情報以外の情報は、当社が公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。

お問い合わせ先：IR広報室

TEL 048-610-0641（野杣、小林、渡部）

Eメール [vivair@lixil.com](mailto:vivair@lixil.com)